

## 令和四年神奈川県議会第一回定例会 文教常任委員会

令和4年1月21日

藤井委員

本当にこのコロナ禍にあって、教育委員会の皆さんにおかれましては、様々対応していただきましてありがとうございます。

1点だけ質問をしたいんですが、コロナ禍ということで、特に受検生の皆さん、親御さんは日々、大変不安だと思います。自分自身も親の立場になって、今、様々報告も頂いて、細かく決まっていくんですけども、全て覚えているわけではないので、できれば相談窓口があったほうがいいだろうというふうに思うんです。東京都のほうで受検生と保護者を対象にした総合相談窓口というのをやっているみたいで、その場面がホームページのトップに出てくるんですね。

神奈川県教育委員会からは、事細かにいろんな、こういう対応というふうに出ているんですけども、それを一つ一つ見ていくのは非常に大変です。また、受検生の皆さんのが、学校に聞けばいいんじゃないかという気もするけれども、それもなかなかしづらいというふうなこともあるので、そういった意味では相談窓口があればなと思うんですが、その点についていかがかなという、お答えいただきたいと思います。

高校教育課長

今現在、私どもからは、委員御指摘のとおり、いろんなものを発信するという形で、高校入学者選抜につきましては周知を図っており、そのほか、ホームページ等も活用させていただいております。今現在、直接ワンストップでそういうものの受けれるような窓口というのは、用意することができていない状況でございます。

一義的には、中学校の教員と連絡を密に取りながら、その辺りの情報は確実に中学校にはお伝えしているので、中学校在籍の生徒さんについては、かなりの部分を、しっかりとそこで御対応いただけるものというふうに承知をいたしております。

それ以外、中学校に在籍しないで受検をされる、そういう受検者の方もいらっしゃいますので、そういう方々からは、私どものほうで発表した内容について、常に問合せ先を書かせていただき、そこで問合せを受けるような、そういう体制で対応させていただいているところでございます。

藤井委員

様々御家庭の環境で、常に子供さんを見ることのできる御家庭もあれば、なかなかお仕事だとか様々な関係で見られない場合もあるので、東京なんか、当然3月31日の期間限定ではあるんですが、午前9時から午後8時みたいな形で受付時間を設けているようですから、そういう方々に寄り添うという形からいって、こういうこともあってもいいのかなというふうに思いますので、その御提案だけさせていただきます。